

総合試験（小論文）【I期】

下記の課題をよく読み、自身の考えを様式（5）総合試験（小論文）に記載し、他の出願書類とともに指定の期日までに提出（郵送）してください。

課題：フードロス

フードロスは深刻な環境問題の一つであり、その解決にあたっては分野横断的にアプローチすることが重要である。フードロスをもたらす問題やフードロスが生じている背景・要因について論じたうえで、フードロスを削減するための方策について多角的に検討しなさい。

（注意事項）

*使用言語は、日本語または英語とします。また、字数は日本語の場合、1,000字程度、英語の場合は500words程度です。手書き、Word等の使用のいずれも可とします。

*出典、引用の明記の仕方は、次頁を参照してください。

*質問がある場合は募集要項の7. 注意事項・その他（8）問い合わせ・連絡先へお問い合わせください。ただし、課題の内容に関する質問には応じられません。

*口述試験・面接の際、回答の内容等について質問することがあります。

様式（5）

氏名		受験番号	※
----	--	------	---

総合試験（小論文）

以下の例示のように、出典(参考文献等)は、論述のどの部分に引用したのかが明確になるようにしてください。

例 1)

・・・・・・・・であると指摘されている（尾崎ら，2002）。

例 2)

広井（2008）によると、・・・・・・・・ことが明らかとなっている。

例 3)

文化庁が設置した「映画振興に関する懇談会」によると、これからの日本映画の振興として、・・・・・・・・が重視されている（文化庁）。

（参考文献）

尾崎正明・小越眞佐司：都市の水循環における雑用水利用の役割，土木学会論文集 No.706，pp.7-18，2002.

広井良典：「コミュニティの中心」とコミュニティ政策，千葉大学公共研究，第5巻第3号，pp.48-72，2008.

文化庁ホームページ

<<https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/kondankaito/eiga/eigashinko/index.html>>，2022.4.25.閲覧.